



小平二中だより

令和5年度 第11号
発行 令和6年3月1日
小平市立小平第二中学校
校長 吉田 功



令和6年度に向けて

校長 吉田 功

初夏を思わせるような天候が続いたかと思うと急に真冬のような寒さに戻り、寒暖差の激しい天候の中で三月を迎えました。このような中でも春は確実に近づいており、正門脇の花壇からはたくさんのチューリップの芽が出ています。あと3週間ほどで3年生は卒業、2年生、1年生は進級になります。一日一日を大切に過ごしてほしいと思います。

さて、来月から新年度を迎えますが、来年度学校として取り組むこと（現段階での予定も含む）をお知らせします。

<学習面>

学習面では、1学期の中間テストについて、これまで二日間で実施していたものを一日で、しかもテスト時間を短くして実施します。これは、学校の様々な行事との兼ね合いや中学1年生の状況を踏まえての変更です。これまでも1年生は、入学してからの期間が短いため、1学期中間テストでは試験範囲が少ないことが課題になっていました。そうかと言って、中間テストをなくしてしまうと初めての定期テストが期末テストになり、負担がとて大きくなくなってしまいます。こういった事情を踏まえた上での変更です。

次に、登下校時の荷物の負担軽減策として、今年度、教室ロッカーに設置するブックエンドを導入しました。しかし、予算の都合から一度に買いそろえられなかったため、来年度追加購入し、全学年でそろえ、負担を軽減します。

今年度は学習者用アプリ「Monoxer(モノグサ)」を全学年で導入しましたが費用が高いという課題がありました。物価高騰が続く中で隠れ教育費削減の視点から「e-board(イーボード)(無料)」に変更します。

あと、来年度からは、小平市の研究指定を受け、「非認知能力」の向上に向けた研究を行います。「非認知能力」というのは、大きく二つの力があります。まず、自尊心、自己肯定感、自立心、自制心、自信などの「自分に関する力」。そして、一般的には社会性と呼ばれる、協調性、共感する力、思いやり、社交性、良いか悪いかを知る道徳性などの「人と関わる力」です。これらの力を高め、生徒の学ぶ意欲や学力を向上させていきたいと考えています。まずは、教員の研修のために東京大学名誉教授 汐見稔幸先生をお招きし、今月11日に研修を行います。

<生活面>

生活面では、WEBQU(ウェブキューキュー)(心理アンケートQUのWEB版)を今年度実施しました。このアンケートを通して、学校・学級生活への不適応、不登校、いじめ被害の可能性の高い生徒を早期に発見することができ生徒への働きかけに生かすことができました。来年度も継続いたします。

<行事面>

行事面では、5月25日(土) RIKUTAI、6月8日(土)こだいら特別活動の日(土曜授業)、9月4日(水)から6日(金)まで3年生修学旅行、10月29日(火)から31日(木)まで2年生職場体験、1月16日(木)から18日(土)まで1年生スキー教室をはじめ、様々な行事を計画しております。詳細は、4月配布の年間行事予定でご確認ください。

<その他>

令和7年4月の自閉症・情緒障がい特別支援学級の開級に向け、来年度は1年生の教室を北校舎3・4階に移動させます。そして、北校舎2階の教室を、夏季休業期間を中心に改装工事を行います。

以上、生徒のより良い学校生活につなげるよう努力してまいります。引き続き御理解、御協力をお願いいたします。

G組 劇と音楽の会

G組は、2月9日(金)に劇と音楽の会に参加してきました。今年は、東久留米市立生涯学習センターまろにえホールで行われました。G組は、トーンチャイムとキーボードで、「瑠璃色の地球」を合奏し、「地球星歌」を合唱しました。合奏では、一人一役自分のパートがあるので、責任感をもって取り組みました。周りと合わせる難しさを体感しただけでなく、一人では得られない達成感も味わえたと思います。生徒たちの感想にも、「本番が一番良かった」「緊張したけど頑張れた」との声が多かったです。また、当日は様々な学校の発表も見ることができ、来年こんなことをしてみたいなどたくさんの刺激をもらうことができ、とても良い会になりました。



【G組主任 五十嵐 武史】

笑顔と学びの体験活動プロジェクト

学年末考査が終わり、ホッと一息ついた翌2月28日の5時間目、「車いすマラソン」でアテネとロンドンのパラリンピックに連続出場、入賞の花岡伸和さんにご来校いただき、生き方について考える授業が行われました。東京都教育委員会が取り組む、都内の公立学校を対象に多様な体験活動の機会を提供する「笑顔と学びの体験活動プロジェクト」によるものです。

始まりを告げるチャイムとともに静まり返る生徒たち。主体的に学ぼうとする姿を賞賛する校長挨拶から終始素敵な雰囲気での特別授業となりました。講演では、できるだけ簡単なことを積み重ねていく目標設定方法、粘り強く努力し続けることの大切さ、結果より今この瞬間の生活につながっていることに感謝する充実感等、生徒のレース用車いす体験やご自身が高校生の時のバイク事故で脊髄損傷からの体験談を通して、笑顔溢れた心に響く体験活動となりました。

【キャリア教育担当 小池 基文】

校内作品展に向けて

今年度は、例年1月に行っていた校内展示発表会を3月9日(土)、3月11日(月)、3月12日(火)の3日間開催いたします。この校内展示発表会は、一年間の学習の成果が一挙に見ることができます。学年に応じた表現の成長や発想力、教科による様々な作品を鑑賞していただける良い機会です。

作品だけでなく、学校展示の工夫や、校舎全体の広々とした空間や場所の特徴を生かした展示方法などもお楽しみいただけます。

【美術科 高野 由崇】

【生徒の活躍】

【バレー部】

第10ブロックバレーボール冬季研修大会
第4位

【卓球部】

東京都中学校新人卓球大会 2回戦進出
第10ブロック新人卓球大会 1年生の部
男子シングルス第5位 (1年)

【女子バスケットボール部】

令和5年度
冬季小平市バスケットボール市民大会
準優勝

【男子バスケットボール部】

令和5年度
冬季小平市バスケットボール市民大会
参加

【バドミントン部】

令和5年度Eブロック冬季バドミントン大会(2部)
男子シングルス 優勝 (2年)

【中学校 技術・家庭科副読本

「考えよう!わたしたちの快適な住まい」】

第28回独語感想文コンクール

銀賞 (2年)

銅賞 (2年)

第44回こいだいら市民駅伝大会

〈中学男子の部〉

小平二中陸上部

第3位 49分07秒

1 (2年)

2 (1年)

3 (2年)

4 (2年)

第3区 区間賞 (3年)

〈中学女子の部〉

小平二中女子バスケットボール部

優勝 54分26秒

1 (2年)

2 (1年)

3 (1年)

4 (2年)

第1区 区間賞 (2年)

第2区 区間賞 (1年)

第4区 区間賞 (2年)

小平二中陸上部B

第2位 56分55秒

1 (1年)

2 (1年)

3 (1年)

4 (1年)

第3区 区間賞 (1年)

